

Dear Pyongyang ディア・ピョンヤン (2005)

DEAR PYONGYANG

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2006/08/26

公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】

憎らしくも愛おしい。

【解説】

日本で生まれ育ったコリアン2世の映像作家ヤン・ヨンヒが、朝鮮総連の幹部として自らの一生を“祖国”に捧げる父親の姿を10年間に渡って記録し続けた感動ドキュメンタリー。ヤン・ヨンヒ監督は4兄妹の末っ子として生まれた。3人の兄は30数年前に“帰国”した。人一倍家族思いの両親が、なぜ息子たちを“祖国”に送ったのか。監督は、優しい父とその政治的信念に違和感を抱きながらも、それを理解しようと父にカメラを向けた。映画は、ユーモラスな丁々発止を繰り返す父と娘の対話を軸に、近くて遠い二つの国に生きる家族の真実の姿を描き出すとともに、容易に埋まらない父娘の溝と決して揺らぐことのない確かな絆を浮かび上がらせていく。

【クレジット】

監督 ヤン・ヨンヒ

プロデューサー 稲葉敏也

脚本 ヤン・ヨンヒ

撮影 ヤン・ヨンヒ